

## 洞海湾クルージング（開催報告）

市制50周年記念事業として若松区響灘に建設した「市民太陽光発電所」の売電収入の一部を活用して、今年、旧若松市制100周年を迎えた若松区から、洞海湾を巡るクルージングを開催しました。

お年寄りから小さなお子様まで、幅広い年代の方が参加した今回のクルージングでは、晴天に恵まれ、参加者はひびきコンテナターミナルや風力発電施設等の港湾施設や洞海湾周辺の文化施設を海から観覧し、港湾施設の役割や洞海湾の歴史等を楽しく学習しました。

途中で下船した巖流島では、「スナQ」と「わかっぱ」の歓迎を受け、子どもたちは大喜びで記念撮影を一緒に撮りました。

船から見える陸上の景色の新鮮さに、真剣な表情で見入っている参加者の姿がとても印象的でした。

【日時】平成26年10月4日（土） 運航時間 10:00～12:00

【場所】若松エルナード栈橋（若松駅周辺）



若松エルナード栈橋をスタート



真下から見た若戸大橋に大興奮



「テトラエナジーひびき」の風力発電機



「エヌエスウインドパワーひびき」の風力発電機



巖流島から北九州港を眺めます



船内では北九州港についてのクイズ大会も開催



巖流島ではスナQとわかっばがお出迎え



子どもたちと一緒に記念撮影